

数学C ベクトル No 2

1 次の各問に答えよ. 答を に記入すること.

(1) 2つのベクトル \vec{a}, \vec{b} が1次独立であるとはどういうことか.

(2) 次の各命題の真偽を述べよ. 偽のときは反例を上げよ.

① $\vec{a} \cdot \vec{b} = 0 \Rightarrow \vec{a} \perp \vec{b}$

② $s\vec{a} + t\vec{b} = \vec{0} \ (s, t \in \mathbb{R}) \Rightarrow s=0 \text{ かつ } t=0$

(3) 3点 $A(\vec{a}), B(\vec{b}), C(\vec{c})$ に対し,
ベクトル $\vec{AB} + 2\vec{CA}$ を $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ で表せ.

(4) ベクトル $\vec{a} = (2, -1)$ に対し,

① \vec{a} と同じ向きの単位ベクトルを求めよ.

② \vec{a} に垂直で大きさが5のベクトルを求めよ.

(5) 三角形 ABC があり $A(\vec{a}), B(\vec{b}), C(\vec{c})$ とする.
辺 AB の中点を通り、辺 AC に平行な直線 l のベクトル
方程式を、直線 l 上の点を $P(\vec{p})$ としてかけ.

2 $\vec{a} = (1, \sqrt{3}), \vec{b} = (1 - c^2, 2c)$ のなす角が 60° となるような c をすべて求めよ.

() 組 () 番氏名 ()

3 $\triangle ABC$ の辺 AB を1:2に内分する点を D , 辺 BC を3:1に外分する点を E , 辺 CA を2:3に内分する点を F とする. 3点 D, E, F が同一直線上にあることを示せ.

4 $|\vec{a}| = 1, |\vec{b}| = 3, |\vec{a} - \vec{b}| = 2\sqrt{2}$ であり, \vec{a} と \vec{b} のなす角を θ とする.

(1) 内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}, \cos \theta, |\vec{a} + 3\vec{b}|$ の値をそれぞれ求めよ.

(2) $|\vec{a} + t\vec{b}|$ を最小にする実数 t の値を求めよ.

5 三角形 OAB があり, $OA = 3, OB = 4, \angle AOB = 60^\circ$ とする. また, 辺 OB の中点を M とし, 辺 AB 上に点 C を $CM \perp OB$ となるようにとる. なお, $\vec{OA} = \vec{a}, \vec{OB} = \vec{b}$ とする.

(1) 内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ の値を求めよ.

(2) ベクトル \vec{OC} を \vec{a}, \vec{b} を用いて表せ. さらに線分の長さの比 $AC:CB$ を最も簡単な整数比で表せ.

(3) $\angle AOB$ の二等分線と辺 AB , 線分 CM との交点をそれぞれ D, E とする. ベクトル \vec{OE} を \vec{a}, \vec{b} を用いて表せ. このとき, 三角形 CDE と三角形 OEM の面積の比を最も簡単な整数比で表せ.

